

福島県や会津地方の放射線量は... ! ?

今知っておきたい「放射能」科学

健康には、全く影響がないのか？

3月11日に発生した「東日本大震災」により、甚大な被害がもたらされた東北地方。さらに県内の原子力発電所の事故により、半年が経過しようとしている今でさえ、目に見えない放射能の恐怖から外出を極力控え、真夏でも長袖を着用し、健康的に問題の多い生活を強いられているのが現状です。

そこで今回、会津大学 コンピュータ理工学部 教授の佐川弘幸氏を講師にお迎えし、皆様の不安となっている放射能の基礎知識や生活するうえでの注意点などを中心に3回（1回完結）に分けて、ご講義頂きます。

この機会に放射能の基礎知識や会津若松市の現状を知り、今後の生活や仕事にお役立て頂きたく、是非ご参加ください。

日時 10月18日(火) 13:30~15:30
場所 会津若松商工会議所 2階 大会議室
(会津若松市南千石町6番5号 ☎27-1212)
講師 公立大学法人会津大学 コンピュータ理工学部

佐川弘幸氏

テーマ 今知っておきたい『放射能』科学
環境放射線の測定、福島県及び会津地方の環境放射線量の実態について

今後の予定・テーマ

2回目 11月9日(水)13:30~15:30
原子力と放射線の科学、原子力の安全性と事故について (予定)

3回目 12月12日(月)13:30~15:30
放射線と私たちの食・生活・文化(風評被害等)について (予定)

テーマは、各回異なったテーマを設け、講義致しますので、1回だけの受講でも可能です。

定員・申込み 50名・下記必要事項を記入の上、FAX(27-1207)にて
10月14日(金)までにお申込み下さい。

受講料 当所会員の方：各回1,000円 一般の方：各回2,000円
(申込みの際、お支払下さい。)

主催 会津若松商工会議所/会津若松中小企業相談所

後援 公立大学法人会津大学

講師
佐川弘幸氏



会津大学 コンピュータ理工学部
(数学物理学基礎講座)

昭和44年3月早稲田大学理工学部物理学科卒。
昭和50年3月東北大学大学院理学研究科原子核理学専攻博士課程卒、理学博士号取得。
世界各地の研究所研究員として物理学の研究をされ、平成5年から平成20年3月まで会津大学総合数理科学センター教授。同年4月から会津大学コンピュータ理工学部教授およびコンピュータサイエンス部門 部門長として現在に至る。

【問合せ等】 経営サービス部企業振興課 田部 Tel : 27-1212 Fax : 27-1207

今知っておきたい『放射能』科学 1回目受講申込書

事業所名		T E L	
住所		F A X	
参加者名		参加者名	
参加者名		参加者名	

※本申込書に記載された個人情報は、商工会議所からの各種連絡・情報提供及び調査分析に使用し、本事業以外の目的には使用致しません。